

10/13 (土) 『第4回 里山フェスティバル』 来園者 415名

さわやかな秋晴れのもと、里山フェスティバルを開催しました。
今年の日玉は、来園されたみなさんがユニークで楽しい作品を選んで投票する『かかしコンクール』です。見事1位に輝いたかかしは、(株)長津工業さんの『コマツ建機と小松&加賀特産物のコラボレーション』でした。投票総数は1,032票！ご協力ありがとうございました。
そして今年も大事に育ててきたホタルの幼虫を21名のお子さんと一緒にげんき里山に放流しました。6月に乱舞するのが楽しみです。
その他、葉っぱの葉脈だけを残して加工したスケルトンリーフでオリジナルのしおりを作ったり、腰に万歩計をつけてフリフリした数を競ったりみなさんにげんき里山を楽しんでいただけた1日でした。



1位 2位 3位
ホタル幼虫放流 スケルトンリーフ 健康フリフリ

10/14 (日) 『第8回 わくわく秋まつり』 来園者 3,782名

わくわくコマツ館で行われたものづくり体験・実験コーナーでは、坂の上からダンプトラックの荷台に乗せた生卵が割れないように道具を使って工夫する「たまごを守るカー」が人気でした。
また、工作コーナーでは「まゆだまころころ」、「リングプレーン」、「パタパタ鳥」、「紙すき」を楽しみました。
その他にも、今年は初めての企画として風船で剣や花をスタッフと一緒に作るバルーンアート体験教室を行いました。割れるのが怖いからか空気を入れるのも恐る恐るでしたが、みなさん最後にはバルーンアートのコツを習得していました。



ばたばた鳥 まゆだまコロコロ 紙すき 卵を守るカー
バルーンアート教室 バルーンアート バルーンアーチ！

10/18 (木) 花育活動 『秋花の鉢上げ』 参加者 子ども87名

種まきから約1ヵ月、芽が出た苗をポットにお引越しをする作業「鉢上げ」を行いました。
土を入れたポットに、フォークを使って苗を取り出すという難しい作業でしたが、無事に移し変えることができました。
今回も、日本花の会の和田先生と一緒に活動し、最後には恒例のおまじない「おおきくなあれ！」を唱え、愛情をたっぷり注ぎました。



上手にお引越しできるかな

10/20 (土) 理科教室 『金属探知機のしくみを知って、お宝をGETしよう！』 参加者 15名

金属探知機のしくみや電気回路について学んだ後、探知機を作りました。最初は工具に慣れずに苦戦していましたが、探知機が完成した時には、子ども達の顔に達成感が溢れていました。
そして、探知機で新聞紙で隠された金属製のお宝を探し当てました！中々見つけれない子がいて、みんなで協力し合って探す姿が印象的でした。その助け合いの気持ちこそが本物のお宝ですね。



慣れない工具に悪戦苦闘！ 金属探知機

10/23 (火) 『こまつの杜メンテナンスデー 秋編』 930Eがいつまでもキレイな理由

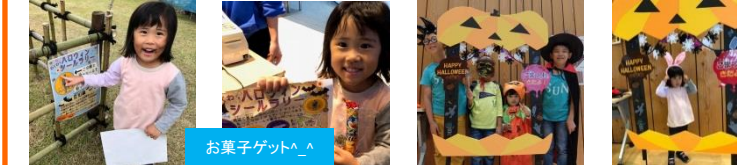
「930Eは鉱山現場で使っていたのに新品のようにキレイなのはなぜですか？」と質問を受けることがあります。キレイな状態を保つヒミツは半年に1度、栗津・金沢工場に勤務されている「コマツ石川地区風雪会」のみなさんがメンテナンスを行っているからです。
今回は、高所作業車を使い、ホコリを払ったり、荷台の塗装がはがれているところを塗り直しました。



荷台もピカピカになりました 930E以外の建機もキレイになりました！

10/2(火)~3(水) 『わくわくハロウィン』 参加者 930名

今年のコまつの杜のハロウィンは園内を楽しみながら参加できるシールラリーを行いました。シールラリーに参加したみなさんには、ハロウィン限定のお菓子をプレゼントしました。
そして毎年好評の仮装しながら写真を撮るフォトフレームパネルをリニューアルしました。みなさんたくさん写真を撮ってくれていました。飾りつけも年々華やかになっているので来年もお楽しみに！



お菓子ゲット^^